

地方創生推進交付金事業進捗状況

事業名：生き生き高齢者、遊びきる子ども～アクティブ“コトウライフ”の実現

事業	当初計画		執行見込		担当課	2月末時点での進捗状況	今後の事業計画(具体的に時期などを記入してください)	KPI	
	事業費(千円)	交付金(千円)	事業費(千円)	交付金(千円)				計画当初(H29年度)	達成見込(H29年度)
①	1,000	500	86	43	福祉あんしん課	10月、12月にアクティブ活動支援検討委員会を開催した。来年度のアクティブ活動支援センターの事業内容等についてグループワークを実施した。	3月に「ことうら こども・高齢者いきいきフォーラム」を開催する。また、3月中旬にアクティブ活動支援検討委員会を開催し、本年度の総括と来年度事業に関する検討を実施する。	・運動習慣定着率(36%)	・運動習慣定着率(36%)
②	30,500	15,250	30,500	15,250	社会教育課	プロポーザルによる選定結果とその後の協議に基づき、10月26日付けでヘイセイ・大久保体器特定建設工事共同企業体と遊具設置事業請負契約を締結、1月31日に事業を完了し、2月9日より遊具の共用を開始した。また、遊具設置場所の愛称を募集、「どんぐりひろば」を選定するとともに、愛称提案者の表彰と遊具披露を兼ねてお披露目を2月26日に実施した。 アクティブ活動支援検討委員会においては、10月27日、12月14日に検討委員会を開催、日本冒険遊び場づくり協会から講師を招聘し、高齢者と子どもの交流機会設定について検討を進めた。これに応じて、日本冒険遊び場づくり協会に、外遊びプログラム開発を委託している。	遊具の活用と健康づくり等の啓発のため、「ことうら こども・高齢者いきいきフォーラム」を3月17日(土)に開催する予定。 また、3月中旬にアクティブ活動支援検討委員会を開催、平成30年度の取組について検討を行う予定としている。	・健康寿命延伸(男性 76.3歳)(女性 81.8歳) ・アクティブシニア層の人口流入(2人)	・健康寿命延伸(男性76.5歳)(女性82.3歳) ・アクティブシニア層の人口流入(2人)
合計	31,500	15,750	30,586	15,293					

* KPI未達成の場合の理由

事業	当初計画		執行見込		担当課	2月末時点での進捗状況	今後の事業計画(具体的に時期などを記入してください)	KPI	
	事業費(千円)	交付金(千円)	事業費(千円)	交付金(千円)				計画当初(H29年度)	達成見込(H29年度)
①	1,000	500	0	0	商工観光課	県や鳥取県産業振興機構、トラック協会等の各関係機関や事業者等と検討を重ねた結果、物流の改善を行っても大幅なコスト削減は困難で、競争力のある価格にならない、中小の県内メーカーの場合は、物流コストが上乗せされても、買っていただける商品を目指すほうが良いとの結論に至った。また輸送条件などの問題から、推進交付金事業終了後、民間を主体とする自立した運営の見通しが困難なことから、産業振興機構への業務委託を断念し、事業中止とした。	事業中止		
②	8,000	4,000	5,567	2,784	商工観光課	〇ことうら商品販路開拓事業 全国展開するベンダーとの取引が成立。委託先の大山乳業は、今後も関東圏での販路開拓が見込めることから、自社で営業所を開設する方針。 〇食のるつぽ琴浦物産フェア 9月1日～2日、とっとり・おかもま新橋館で、物産フェアを実施した。 ・出店事業者 6事業者 ・来場者数 約600人 ・参加バイヤー数 5社	3月31日まで、大山乳業に業務委託	・農林水産業への新規就業者数(9人) ・生薬栽培面積(30a)	・農林水産業への新規就業者数(4人) ・生薬栽培面積(33a)
③	3,000	1,500	1,847	923	農林水産課	2ほ場で、ホーリーバジル、ドクダミ等の栽培実証を行い、生育状況や成分等の研究を行った。	なし	・ことうら商品の新規契約件数(1件)	・ことうら商品の新規契約件数(10件以上)
④	200	100	49	25	農林水産課	農業体験ツアーを10月に実施し、5名の参加者で琴浦町での生活等を体験していただいた。 また、研修制度についてもH30年から募集を開始できるよう関係機関と協議を進めた。	なし		
⑤	1,000	500	0	0	商工観光課	観光商品として食に着目し、平成28年度に『ことうらアゲアゲ串』の取組みを行ったが、参加店舗が3店舗と少なく、うち1店舗は閉店となった。同商品自体の販売継続が困難で、この企画を次につなげることを断念し、事業中止とした。	事業中止		
合計	13,200	6,600	7,463	3,731					

* KPI未達成の場合の理由

農林水産業への新規就業者数については、農業を目指し研修を開始されても、直ちにそれが就農に結びつくものではないため、数値の積み上げができなかった。

地方創生推進交付金事業進捗状況

事業名:「活きがちがう！陸でギンザケの泳ぐ日本一のまち」新産業創出戦略事業

事業	当初計画		執行見込		担当課	2月末時点での進捗状況	今後の事業計画(具体的に時期などを記入してください)	KPI	
	事業費(千円)	交付金(千円)	事業費(千円)	交付金(千円)				計画当初(H29年度)	達成見込(H29年度)
①	2,000	1,000	1,944	972	商工観光課	<p>「とっとり琴浦グランサーモン」ブランド化推進事業として業務委託(12/1)</p> <p>○委託内容</p> <p>(1)ギンザケと町内農畜産物を使用した新メニュー開発を行う町内の飲食店や食品加工業者等(以下「飲食店等」という。)の開拓及び支援</p> <p>(2)飲食店等が開発した新メニュー発表会の実施</p> <p>(3)町民等を対象としたPR事業の実施</p> <p>(4)事業実施にあたっての各種PR資材の製作、設置</p>	<p>①「さけのぼり」</p> <p>「とっとり琴浦グランサーモン」も子ども達も一緒にすくすく育て欲しいという思いから、町内全てのこども園で「こいのぼり」ならぬ「さけのぼり」の塗り絵をする。出来上がった作品は、新メニュー発表会などで飾る。</p> <p>日時 3月9日(金)10時～ しらとりこども園ほか</p> <p>②「サーモン丸わかりMINIBOOK」</p> <p>「とっとり琴浦グランサーモン」は、世界最先端の養殖技術「循環濾過養殖システム(RAS)」を採用した安心安全なサーモン。そのRASシステムをわかりやすく紹介したミニブックを作成し、町内全ての小中学校に配布する。</p> <p>○配布日、3月20日、22日、23日のいずれかを予定。</p> <p>③とっとり琴浦グランサーモン 新メニュー開発発表会の開催</p> <p>平成30年5月頃にいよいよ成魚として「とっとり琴浦グランサーモン」が出荷される。完全陸上養殖であり、琴浦のきれいな水で育った安心安全なこのサーモンを町の特産品にしていこうと、町内の飲食店等が町内の農畜産物とサーモンを使用し開発した新メニュー、新商品をお披露目する。</p> <p>日時 平成30年3月22日(木)午後2時開会 会場 まなびタウンとうはく 2階 研修室</p>	<p>・常時雇用労働者数(8人)</p> <p>・新たな特産品の開発(1件)</p> <p>・海外の新規契約件数(1件)</p>	<p>・常時雇用労働者数(5人)</p> <p>・新たな特産品の開発(10件)</p> <p>・海外の新規契約件数(0件)</p>
②	3,000	1,500	0	0	商工観光課	<p>当初の計画では、平成28年10月に養魚場の竣工を目指していたが、鳥取県中部地震や例年にない大雪など自然災害の影響により工期が遅れ、最終的な竣工は平成29年10月となり、成魚の出荷にまで至らなかったため、事業中止とした。</p>	<p>事業中止</p>		
合計	5,000	2,500	1,944	972					

* KPI未達成の場合の理由

工場の工期が遅れ、成魚の出荷に至らなかったなど、各種取組みが遅れているため

地方創生推進交付金事業進捗状況

事業名：2次交通整備によるFIT受入対応実験事業

事業	当初計画		執行見込		担当課	2月末時点での進捗状況	今後の事業計画(具体的に時期などを記入してください)	KPI	
	事業費(千円)	交付金(千円)	事業費(千円)	交付金(千円)				当初計画(H29年度)	達成見込(H29年度)
① <広域観光連携推進事業負担金> (広域観光連携推進事業) ・おもてなし・受入環境整備事業 ・プロモーション推進事業 ・情報発信事業 ・温泉地イメージ戦略事業 ・商品開発販売事業 ・誘客戦略事業 (鳥取中部観光推進機構負担金) ・マーケティング、プロモーションの専門職員の人件費支援	3,884	1,942	3,884	1,942	商工観光課	鳥取中部ふるさと広域連合が(一社)鳥取中部観光推進機構に対して委託する事業に係る連携市町村負担金。 4月から委託契約を行い、事業実施中である。 *内容は左記のとおり。中部圏域全体として広域観光の推進を図っている。	継続中	・年間観光入込客数(2,400千人) ・年間観光宿泊客数(583千人) ・年間外国人宿泊客数(26千人)	・年間観光入込客数(集計中) ・年間観光宿泊客数(集計中) ・年間外国人宿泊客数(集計中) *確定は6月
合計	3,884	1,942	3,884	1,942					

* KPI未達成の場合の理由

地方創生推進交付金事業進捗状況

事業名：名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト

事業	当初計画		執行見込		担当課	2月末時点での進捗状況	今後の事業計画(具体的に時期などを記入してください)	KPI	
	事業費(千円)	交付金(千円)	事業費(千円)	交付金(千円)				計画当初(H29年度)	達成見込(H29年度)
① <大山開山1300年祭ウォーキング・トレッキング活用事業> ・継続的な誘客の創出 ・PR・情報発信	1,000	500	1,000	500	商工観光課	倉吉市との連携事業として「東大山古道トレッキング」イベントを10月21～22日に設定し、琴浦町は「森林浴スポット大山滝トレイル」を開催した。当日は、自然観察会・バーベキューなどを行い、琴浦町のグルメや大山滝の自然・歴史を楽しんでもらった。	今年度事業は終了	・観光入込客数(10,720千人) ・外国人宿泊者数(126,702千人)	・観光入込客数(集計中) ・外国人宿泊者数(集計中) * 確定は6月
合計	1,000	500	1,000	500					

* KPI未達成の場合の理由